



新学習指導要領で求められる 英語の授業について

群馬県教育委員会



What do you want to do in your winter vacation ?

※本当に思っていることを言いましょう。

※単語だけでもいいです

本日の内容

※全国各教科担当指導主事連絡協議会の内容を含む。

【第1部】 資質能力の育成に向けた授業づくりについて

(1) 外国活動・外国語科の目標について

① 言語活動

② 「読むこと」「書くこと」

(2) 評価について

(3) 小中連携について

【第2部】 「はばたく群馬の指導プランⅡ」に基づく
授業づくりについて



外国活動・外国語科の 目標について

(1) 外国語活動・外国語科の目標

中学年外国語活動

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

高学年外国語科

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

中学校外国語科

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

資質・能力とは

<現行学習指導要領>

高学年 外国語活動 目標

外国語を通じて

言語や文化について体験的に理解を深め、

言語や文化に関する気付き

コミュニケーションへの
関心・意欲・態度

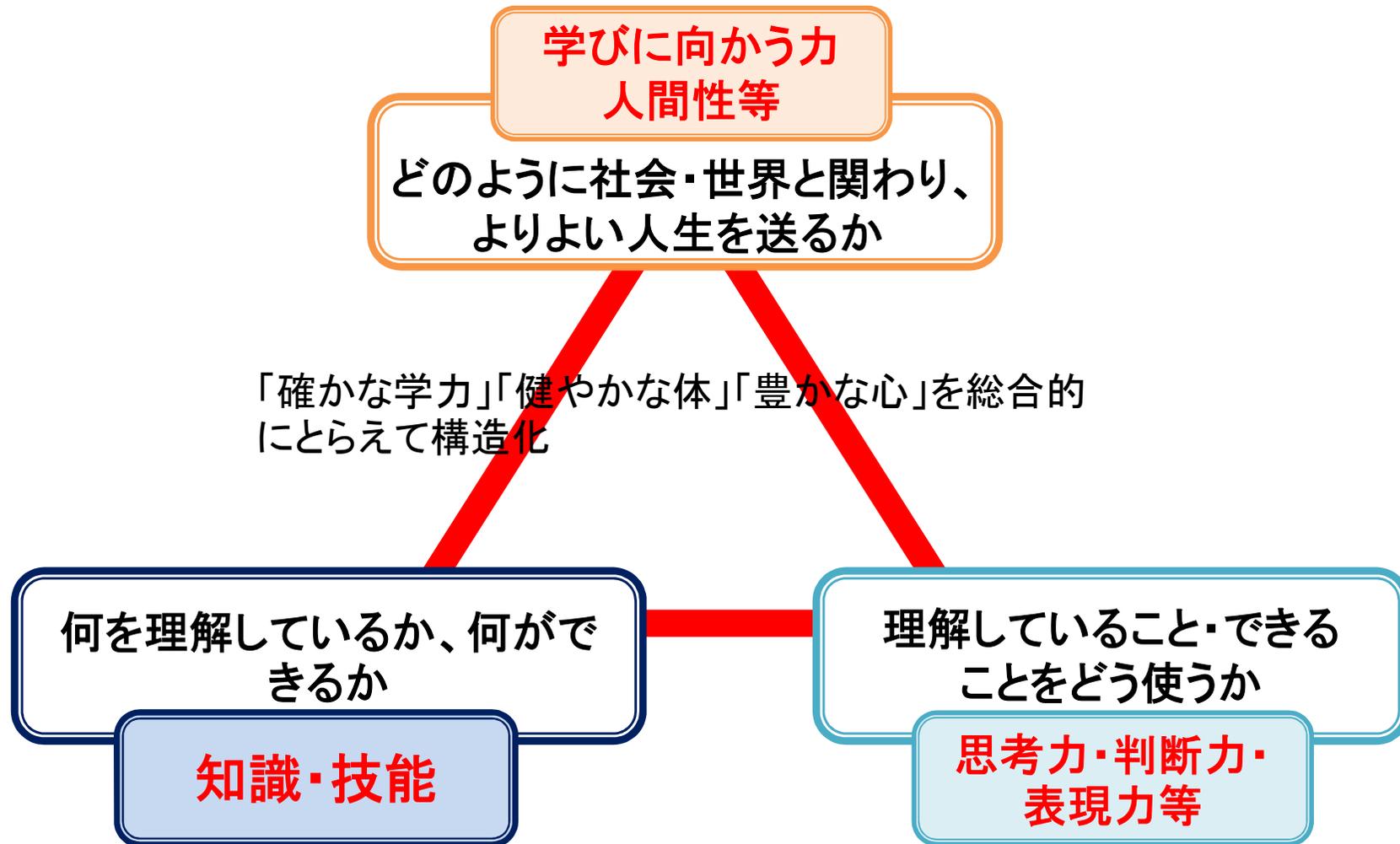
積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、

外国語への慣れ親しみ

外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、
コミュニケーション能力の素地を養う。

資質・能力とは

資質・能力の三つの柱



資質・能力と言語活動

学習指導要領の内容構成の整理（小学校外国語科の「英語」の例）

1 目標 (1)聞くこと (2)読むこと (3)話すこと [やり取り] (4)話すこと [発表] (5)書くこと

2 内容 [第5学年及び第6学年]

[知識及び技能]

(1)英語の特徴やきまりに関する事項

ア 音声

イ 文字及び符号

ウ 語、連語及び慣用表現

エ 文及び文構造

(ア) 文 (イ) 文構造

(1)を活用

[思考力, 判断力, 表現力等]

(2)情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項

(3)の言語活動を通して指導

(3)言語活動及び言語の働きに関する事項

①言語活動に関する事項

ア 聞くこと イ 読むこと ウ 話すこと [やり取り]

エ 話すこと [発表] オ 書くこと

②言語の働きに関する事項(*)

ア 言語の使用場面の例 イ 言語の働きの例

(2)に示す事項 [思考力, 判断力, 表現力等] については, (1)に示す事項 [知識及び技能] を活用して, (3)①のような言語活動を通して養う。

3 指導計画の作成と内容の取扱い

*言語活動を行うに当たり, 主として②に示すような言語の使用場面や言語の働きを取り上げるようにする。

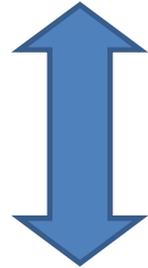
<言語活動>

外国語を用いて、お互いの思いや考えを伝え合う活動

言語活動

<言語活動>

外国語を用いて、お互いの**思いや考えを伝え合う活動**



言語活動を成立させるためには大切な活動

<言語活動と区別される活動>

言語材料を理解したり、練習したりする活動

- 例
- ・発音練習
 - ・音やリズムに合わせて言ってみる
 - ・歌
 - ・書く活動

授業がこれだけでは終わることのないようにすることが大切

言語活動

A: Hello. What do you want ?

B: Hello, a carrot, please.

A: OK, here you are.

B: Thank you.

A: You're welcome. Bye.



ある児童は黒板に貼られた会話のモデルをずっと見ながら会話をしている。

ある児童は相手が次に言う言葉がわからなかった時に「Here you are.」って言うんだよとアドバイスしている。

ある児童は、あれだけ、チャンツで言い慣れたはずなのに、まだ言えない。

ある児童は言い方をプリントの片隅にカタカナで書いておき、それを見ながら会話している。

言語活動

「相手意識を持ちましょう」

A: Hello. What do you want ?

B: Hello, a carrot, please.

A: OK, here you are.

B: Thank you.

A: You're welcome. Bye.

パターン化されている

コミュニケーションポイント
Eye contact
Smile
Clear Voice
Gesture



Reaction
Response

言語活動

これは本当に子どもたちが聞きたいことや、言いたいことなの？

この会話には思考・判断・表現が含まれているの？

A: Hello. What do you want ?

B: Hello, a carrot, please.

A: OK, here you are.

B: Thank you.

A: You're welcome. Bye.



パターン化されたことの会話でいいの？

英語を楽しんでいると思うの？

言語活動

こうした先生方の思いを解決する



「言語活動を通して」

＜言語活動＞

- ・ 本当のことを言うから、楽しい。
- ・ その場で何が出てくるか分からないから、会話して楽しい。
- ・ 今までに習った語句や表現からどれを使ったらいいかを考えて言えたとき、相手に伝ったときは、とっても嬉しい。

言語活動 (Small Talk)

Small Talk (スモールトーク)

- ・ 既習語句や表現を**繰り返し活用する**。
- ・ 対話を続ける。
- ・ ウォーミングアップではない、主たる言語活動の一つ。
- ・ まとまりのある話を聞き理解したり、やり取りをしたりする。
- ・ 新教材5、6年生のみに設定 ・ **2時間に1回程度**設定。

デモンストレーション
とは異なる

5年 インプット中心、指導者と子供のやり取り中心

6年 子供同士のやり取り中心

言語活動 (Small Talk)

進め方 (Small Talk)

(1) 指導者と児童で簡単なやり取り

話題の提供

6年

(2) 児童と児童でやり取り

まずはやらせてみる

(3) 指導

- ・ 児童が言えなかったことを既習表現に結びつけられるようにヒントを出す
- ・ みんなでどう表現できるかを考える

(4) 相手を替えて児童と児童でやり取り

既習表現の活用を活用させる

6年

言語活動 (Small Talk)

Small Talkをするために必要なことは？

<教師の準備>

- ・ 児童の既習語句・表現を把握していること
- ・ 話題を設定できること（児童の興味や学習単位との関わり）
- ・ 児童とやりとりする英語力
- ・ 児童が言えなかったことを既習表現に言いかえる力

<学級経営>

- ・ 児童が次の行動に移れる学習規律
- ・ 児童同士でやりとるといった授業形態が他の授業で行われていること

使いながら使えるようになるという意識

言語活動

Small Talk

～小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック～

tr.40 Small Talk 6年生 Unit 2

Small Talk 2 6年生

UNIT 2 Welcome to Japan.

S1: What country do you want to go to?
Where do you want to go?

S2: I want to go to Italy.

S1: You want to go to Italy? That sounds nice. Why?

S2: I like pizza. How about you?

S1: I want to go to Canada.

S2: You want to go to Canada? That's nice. Why?

S1: Canada is very beautiful.

0:20 / 0:51

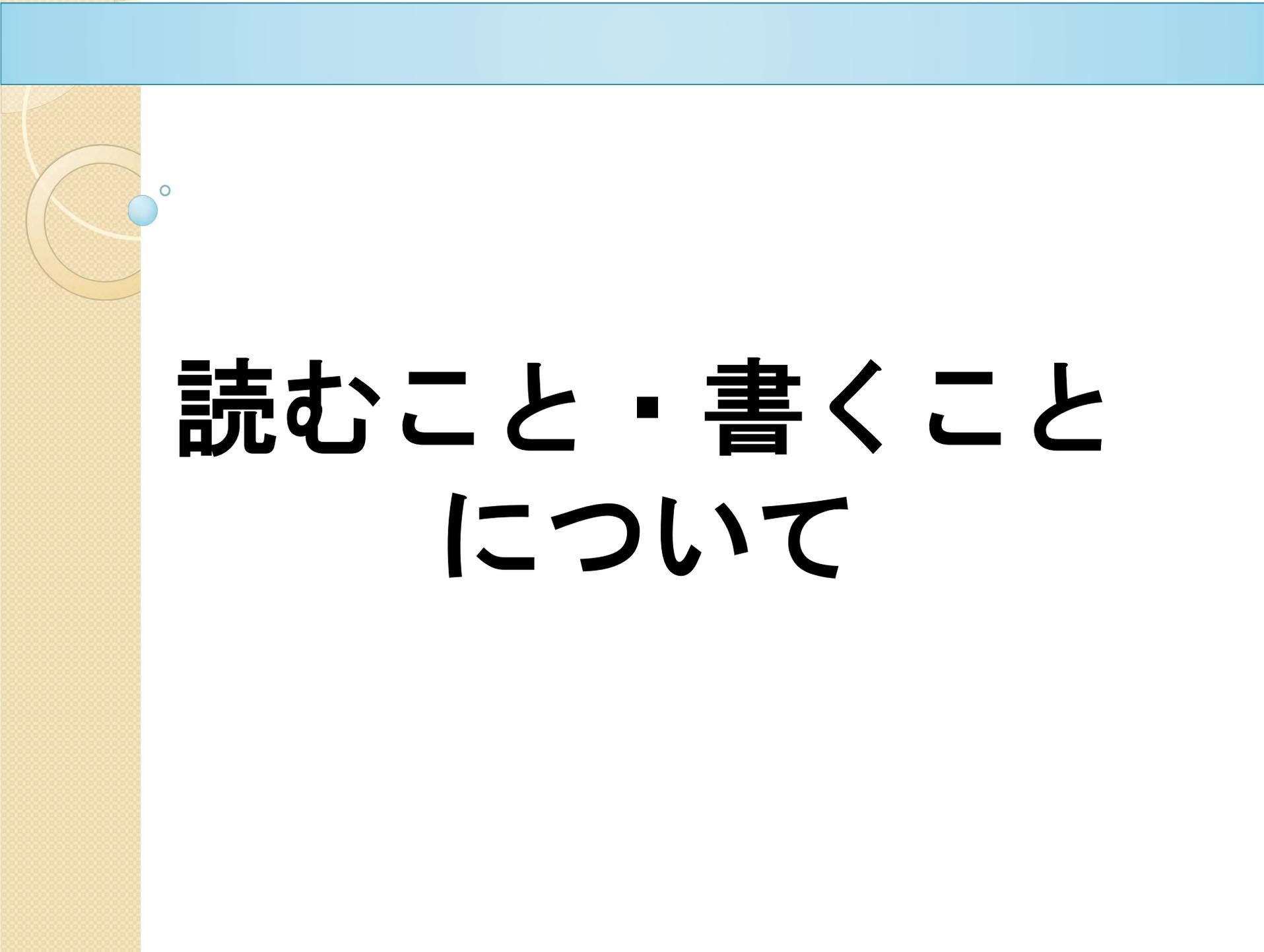
「言語活動を通して」とは？

現行中学校学習指導要領 外国語 解説

「言語材料についての知識や理解を深める言語活動から，考えや気持ちなどを伝え合う言語活動まで～。」

小学校外国語活動・外国語科 研修ガイドブック

「言語活動は、言語材料について理解したり練習 したりするための指導と区別されている。実際に 英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う という言語活動の中では～。」



読むこと・書くこと について

読むこと・書くこと

高学年 外国語科の目標

＜知識・技能＞

(1)外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、**読むこと、書くことに慣れ親しみ**、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

＜思考力・判断力・表現力＞

(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について聞いたり話したりするとともに音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

＜主体的に学習に取り組む態度＞

(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

We Can 2 Unit9

I want to join the soccer team.

What club do you want to join?

I like running.

I can run fast.

I want to enjoy the sports day.

What event do you want to enjoy?



こんな文読んで書けるようにするために

読むこと・書くこと

- ・ アルファベットの大・小文字に慣れ親しむ (Let's Try!)
- ・ アルファベットの文字の認識
- ・ アルファベットの文字を読む・書く
- ・ アルファベットの文字には二種類の読み方があることを知る
- ・ アルファベットの音に慣れ親しむ ・ 単語の認識 ・ 単語に見慣れる
- ・ 単語を書き写す
- ・ 単語を聞いて初頭音が分かる
- ・ 文中に単語カードを置く、単語を書き写す
- ・ 語群から選んで書き写す
- ・ 英文が読まれる音声を聞く
- ・ 英文を見ながらそれが読まれる音声を聞く
- ・ 英文を読む 音声を真似て言う
- ・ 例文を参考に書く、清書する、友達の清書を読む

読むこと・書くこと

Unit 1

0.000

Let's Read and Write

Grade Class Name

We Can 2 Unit 1

■自分について、もう一度まとめて書こう。絵もつけてみよう。

I like cats.

I like fish.

I like apples.

My name is Tom.

I can swim.

- 意味と音が先
- 聞いて、話してから毎時間1文ずつ書き溜める
- 自己紹介をペア・グループでする/最後に書き溜めたものやテキストを参考に清書する

小中連携

| | H31 移行期間中 | H32 小全面実施 | H33 中全面実施 |
|-----|--------------|--------------|--------------|
| 現小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
| 現小5 | | 中1 | 中2 |
| 現小4 | | | 中1 |

平成31年度・32年度
で中学校に入学する児
童は中3時は新学習指
導要領となる。

- ・増加する語彙・文法に対応し
た指導資料
- ・小学校との接続に関する指導
資料(文部科学省)

小中連携

小中連携の中で触れている語彙を共有することが必要不可欠

今年度中に増加語彙に触れる指導資料
(文部科学省)

新学習指導要領
600~700語
程度

増加分

1200語程度

小学校



中学校

新学習指導要領(平成33年度全面実施)

2200~2500語

評価について

評価について

評価について(H30, 12月現在)

児童生徒の学習評価の在り方について (これまでの議論の整理について(案))

文部科学省中央教育審議会教育課程部会
児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ(第11回)より

今後のスケジュール予定

【文部科学省】

- 年内に, 最終報告を行う
- 年度内に, 通知を発出
- 次年度の夏頃には, 評価に関する説明を実施



【県教育委員会】

- 文部科学省の説明会を受け、新教育課程研究協議会の中で先生方に伝達

観点別学習状況の評価

○新しい学習指導要領

→ 各教科等の目標や内容を資質・能力の三つの柱で再整理(4観点から、3観点へ)

- ・「知識及び技能」
- ・「思考力、判断力、表現力等」
- ・「学びに向かう力、人間性等」

観点別評価 3観点に整理
「知識及び技能」
「思考力、判断力、表現力等」
「主体的に学習に取り組む態度」

○観点別学習状況の評価

- 実施に際しては、学習指導要領の規定に沿って評価規準を作成
- 各教科等の特質を踏まえて適切に評価方法等を工夫
- 評価の段階及び表示の方法は、現行と同様【3段階(ABC)】

「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

○本観点の評価は、知識及び技能を習得させたり、思考力、判断力、表現力等を育成したりする場面に関わって、その意思的な側面を捉えて評価を行うもの

→ この観点のみを取り出して、例えば挙手の回数など、その形式的態度を評価することは適当ではない。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

本観点に基づく評価としては、

①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面 と、

②①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面

という二つの側面を評価することが求められる。

→①が十分に認められたとしても、②が認められない場合には、本観点の評価としては、基本的に「十分満足できる」(A)とは評価されない。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

○三つの観点について

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------|----------|---------------|
| C | C | A |
| A | A | C |

上記のようなことは

- ・あまり、考えられないのではないか、評価の信頼性を失うのではないか、といったことが懸念される。

観点別学習状況の評価と評定の取扱いについて

○現状・課題

- ・絶対評価であるという趣旨が十分に浸透していない。
- ・児童生徒や保護者の関心が評定や学校における相対的な位置付けに集中している。
- ・入学者選抜や奨学金の審査等においては、観点別学習状況の評価を活用することが重要との指摘もある。

- 指導要録や調査書等において評定をどのように取り扱うか慎重な検討が必要である。
- 3観点での評価とする場合には、観点ごとの重み付けについて検討する必要がある。

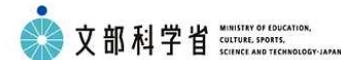
校内研修等で活用できるコンテンツ

・ 小学校外国語・外国語活動

平成30年度使用新教材ダウンロード専用サイト

<http://mext-next-kyozai.net/top/index.html>

文部科学省作成 小学校外国語・外国語活動
平成30年度使用新教材ダウンロード専用サイト



| | | |
|---|--|--|
|  児童用冊子 <ul style="list-style-type: none">3年生用<12月最終版>4年生用<12月最終版>5年生用<12月最終版>6年生用<12月最終版> |  教師用指導書 <ul style="list-style-type: none">3年生用<12月最終版>4年生用<12月最終版>5年生用<12月最終版>6年生用<12月最終版> |  拡大版 <ul style="list-style-type: none">3年生用<2月最終版>4年生用<2月最終版>5年生用<2月最終版>6年生用<2月最終版> |
|  デジタル教材 <ul style="list-style-type: none">3年生用<1月最終版>4年生用<1月最終版>5年生用<12月最終版>6年生用<12月最終版> |  ワークシート <ul style="list-style-type: none">3年生用<2月最終版>4年生用<2月最終版>5年生用<2月最終版>6年生用<2月最終版> |  点字版 <ul style="list-style-type: none">3年生用<3月最終版>4年生用<3月最終版>5年生用<3月最終版>6年生用<3月最終版> |
|  参考資料 <ul style="list-style-type: none">動画・音声のスク립ト (編集可能データ) ※聴覚障害など音声の聴取に困難のある児童への指導や支援にも活用可能移行期間における学習内容例 (平成29年9月21日新教材説明会資料) (367KB)外国語活動教材Let's Try! (中学年用) 説明資料(1.84MB)外国語教材We Can! (高学年用) 説明資料(313KB) 「年間指導計画例」 (UPDATED) 「年間指導計画 活動例」 (NEW) 「学習指導案例」 (UPDATED) 「新学習指導要領 (平成29年3月公示)」 「小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック」 文部科学省mextチャンネル (YouTube) 文部科学省mextチャンネル (YouTube) に掲載の研修用動画一括ダウンロード (zipファイル) | | |

校内研修等で活用できるコンテンツ

- **文部科学省ポータルサイト えいごネット**

<http://www.eigo-net.jp/info/other/shidohyoka/>

- **教員支援機構校内研修シリーズ（新学習指導要領解説動画）**

<http://www.nits.go.jp/>

- **文部科学省 You Tube 動画 mextchannel**

<https://www.youtube.com/user/mextchannel>